

第54回家畜人工授精・繁殖技術発表全国大会 開催要領

1 目的

家畜人工授精技術の急速な発展と畜産経営形態・飼養管理技術等の多様化に伴い、家畜人工授精技術者に高度な知識と技術の習得が要求される中で、近年、牛の繁殖成績に低下傾向が認められることに鑑み、「牛の繁殖成績を向上させよう！」を大会テーマとして全国の家畜人工授精技術者を一堂に会し、日常業務を通して得た貴重な知見や調査研究結果の発表と意見交換を行い、繁殖成績の改善に資するとともに普及啓発を図ることを目的とする。

2 開催方法

対面での開催とする（来場者数：約300名を見込む）。

3 開催日時・場所

令和8年2月12日(木) 9:30～16:30

日経ホール（東京都千代田区大手町1丁目3-7）

4 優良技術発表

発表者数 8名

5 日本学校農業クラブ全国大会招待講演

末広がり仙台牛 ～良質稲藁で拓く未来のブランド牛～

南條 匠極 さん（宮城県農業高等学校農業科畜産専攻）

6 特別講演

近年の暑熱環境は乳・肉用牛の繁殖性にどう影響しているか

鍋西 久先生（北里大学獣医学部動物資源科学科）

7 西川賞の選定

選考委員会は令和8年2月12日（木）に開催し、発表者から西川賞受賞者を選定する。

8 その他

■体調の確認：体調が悪いときは、参加を見合わせてください。

■マスクの着用：マスクなどの着用をお願いする場合があります。